

出す前にチェック!!!

燃えるごみ

混ぜればごみ!
分ければ資源!

夏期(4月~11月) 毎週 月・水・金 曜日
冬期(12月~3月) 毎週 月・金 曜日

- ・汚れの落ちない資源物等
- ・紙オムツ等
- ・タバコ
- ・衣類等

※「指定ごみ袋」で出してください。

生ごみ

夏期(4月~11月) 毎週 月・水・金 曜日
冬期(12月~3月) 毎週 月・金 曜日

- ・生ごみ(しっかりと水切りを行ってください)
 - ・サイズは「手のひら」(約10cm四方)が目安です。
 - ・骨類(魚の骨以外)、貝類は燃えるごみに出してください
- ※詳細は別紙「生ごみの分け方・出し方」をご覧ください。(昨年と変更点があります)

燃えないごみ

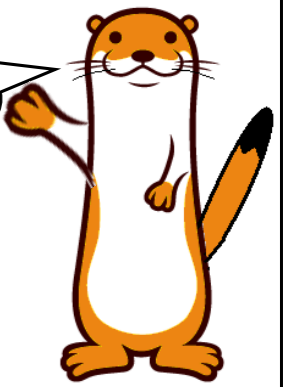
夏期(4月~11月) 毎週 月・金 曜日
冬期(12月~3月) 毎週 月 曜日

- ・ガラスくず・缶詰、びんの蓋
- ・スプーン・フォーク類
- ・割れたガラスびん・貝殻
- ・セトモノ・金属くず

※基本的な大きさは縦、横 30cm未満のものが燃えないごみの扱いですが、小さな電化製品は粗大ごみの際に出してください。その他、詳細は「ごみ分別百科」をご覧ください。

資源物

資源を有効活用!



夏4(4月~11月) 毎週
冬期12月~3月) 毎週

水
金

曜日
曜日

| 分類 | 出し方 |
|---|--|
| <h3>紙類</h3> <ul style="list-style-type: none"> 紙製容器包装 ・ダンボール 新聞(チラシ) 雑誌・紙パック | <p>①ダンボール → 運びやすいサイズに、ナイロンロープで十字に縛ってから出して下さい。</p> <p>②新聞(チラシ) → 広げてレジ袋等へ。</p> <p>③雑誌 → 広げて透明の袋へ。</p> <p>④紙パック → 広げて透明の袋へ。</p> <p>⑤紙製容器包装 → 広げて透明の袋へ。</p> <p>注:雨・雪の日は出さないでください。</p> |
| <h3>カン</h3> <ul style="list-style-type: none"> アルミ ・スチール 缶詰 等 | <p>・フタをとり、中をすすいでから専用コンテナへ。</p> <p>注:フタは燃えないごみへ。</p> |
| <h3>ビン類</h3> <ul style="list-style-type: none"> 茶色 ・その他の色 無色 | <p>・フタをとり、中をすすいでからレジ袋へ。</p> <p>注:ダンボールへは入れないでください。 注:フタは燃えないごみへ。</p> |
| <h3>ペットボトル</h3> <ul style="list-style-type: none"> ペットボトル | <p>・フタをとり、外装を剥し、中をすすいでから専用コンテナへ。</p> <p>注:外装フィルムはプラスチック製容器包装へ。 注:フタはレジ袋等に入れ、資源物へ。</p> <p>注:汚れが取れないものは、燃えるごみへ。</p> |
| <h3>プラスチック製容器包装</h3> <ul style="list-style-type: none"> プラスチック容器 ・黒物ネット 外装フィルム 等 | <p>・汚れている物はすすいでから透明の袋へ。</p> <p>注:汚れが取れないものは、燃えるごみへ。</p> |
| <h3>白色トレイ</h3> <ul style="list-style-type: none"> 肉、魚、青果等の食品トレイ 等 | <p>・容器をすすいでから 透明の袋へ。</p> <p>注:汚れが取れないものは、燃えるごみへ。</p> |
| <h3>廃食油</h3> <ul style="list-style-type: none"> 食用油(エンジンオイル等除く) | <p>・密閉ができる一斗缶、ペットボトル、ポリ容器へ。</p> <p>注:天カスは極力入れないでください。 注:エンジンオイルに関しては住民課へお問い合わせください。 TEL 75-2502</p> |
| <h3>乾電池</h3> <ul style="list-style-type: none"> 使用済乾電池 | <p>・レジ袋等へ。</p> |